

科目名 産業経営学特別総合演習 (6単位)

担当者氏名 田中 俊次、長澤 真史、菊地 哲夫、黒瀧 秀久

◆学習・教育目標

グローバル化する現代社会における経営経済システムは大きく変貌してきており、地域産業をめぐる諸問題も国民経済の枠内では捉えきれず、国際的視野からの究明が求められている。そのことを念頭において修士論文の作成に関わる問題意識及び課題意識の醸成、文献サーベイによる研究史の整理とテーマの位置付け、フィールド調査のデータの解析等の指導を行い、地域産業の経営経済的諸問題について論文指導を行う。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

◆授業の進行等について (単位制度に基づく授業の進行予定・内容)

回数	テ ー マ	内 容	授業のねらいまたは準備しておく事項
		(田中俊次) グローバル化下における地域産業の現状と課題について、経営経済学的知識を基礎に考察し、地域産業経営の今日的課題について研究指導を行う。 (竹下幸一) 近年の地域小売業・流通業では、情報処理や通信技術を駆使した商品管理、在庫管理などの情報化が進展しているが、こうした情報技術を活用した地域産業の発展方向に関して研究指導を行う。 (小松善雄) 戦後の産業振興政策は戦前から戦後高度経済成長にいたる過程で地域政策とワンセットで進められてきたが、産業政策と地域政策の有機的連関に着目し、知識集約型・ネットワーク型の地域産業経営の課題について研究指導を行う。 (長澤真史) 地域企業のマネジメントの一般的知識を基礎に、地域産業を形成する農林水産業を主体とした生物産業とその加工・流通過程の持続的な発展方向について研究指導を行う。 (菊地哲夫) 第1次産品を中心とする商品の生産・流通システム・史上の諸問題を対象に取りあげる。卸売市場法の改正(規制緩和)が、出荷者や卸売業者の取引や経営に与える影響や今後の展開方向について研究指導を行う。 (黒瀧秀久) 生態系や自然資源の適切な管理と地域社会の持続的発展を両立すべく、エコシステムマネジメントと企業経営の両方の視点から、持続的な地域社会を担う地域企業のあり方について研究指導を行う。	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名/著者/発行所 (発行年)

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所 (発行年)

◆評価の方法 (レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト)

◆その他受講上の注意事項
